



橋北小学校
学校だより

No.6

令和8年5月29日

令和8年度 学校づくりビジョン

5月12日。本校会議室にて、令和8年度の第1回コミュニティスクール運営協議会が開催されました。コミュニティスクールとは、地域や家庭と「学校づくりビジョン(※参照)」を共有し、学校・家庭・地域が一体となって子どもたちを育み「地域とともにある学校づくり」を進める取組です。この会議で「令和8年度学校づくりビジョン」の承認をいただきました。



令和8年度 橋北小学校 学校づくりビジョン

学校教育目標

自分や生活をよりよくするため自ら考え行動する子の育成

めざす学校の姿

- ◆ひとり一人が輝く学校
- ◆地域とともにある学校



めざす子どもの姿

- ◆自ら考え行動する子
- ◆自分や仲間のよさを感じ取れる子
- ◆健康で粘り強くやり抜く子

取組の重点と主な方策

重点1 確かな学力の定着

- ◆ICT技能・情報活用能力・言語力の向上
- ◆家庭学習・自己選択学習の充実
- ◆チーム担任制の推進

重点2 豊かな心と健やかな体づくり

- ◆人権感覚・自己肯定感を高める取組の推進
- ◆健康・安全意識・体力の向上
- ◆読書活動の充実

重点3 よりよくしていく力の育成

- ◆「スーパー橋北っ子」に基づくキャリア教育の推進
- ◆橋北ならではの教育の充実(縦割班活動・防災学習・万古焼学習など)

重点4 学びを支える学校づくり

- ◆校区の子どもの育ちを意識した三校園の連携(学びの一体化)
- ◆地域と協働した体験活動の充実
- ◆子どもの学びや育ちに応じた専門機関との連携・組織的な対応
- ◆教職員の働きやすい環境づくり



今後も委員の皆さんのご助言・ご協力をいただき、よりよい学校づくりのため、コミュニティスクールの活動を推進していきます。

裏面に、重点1「確かな学力の定着」家庭学習の充実・重点2「豊かな心と健やかな体づくり」読書活動の充実について、三重県教育委員会から出されているリーフレットを抜粋して掲載しました。

学習習慣等を身につけるために

家庭学習を習慣化することで、がんばりぬく力や授業への集中力が高まります。また、いろいろな学習分野への興味・関心も高まります。

子どもたちに関わり、励ましながら、学びと育ちを支えていきましょう。

一緒にルールづくりを



- 家庭での学習時間を確保しましょう。学習時間にはテレビを消すなどの環境づくりも大切です。
- 子どもたちが、ゲームやスマホ、インターネットを適切に使用できるよう、お子さんと話し合い、使用時間などの家庭でのルールづくりに取り組んでいきましょう。

子どもと本をつなごう

- 手の届くところに本を置くなどの工夫をしたり、読書の時間を設け子どもと一緒に本を読んだり、本について話し合ったりするなど、「家読（うちどく）*」に取り組みましょう。



*「家庭読書」の略語で「家庭ふれあい読書」を意味し、家族みんなで読書することで家族のコミュニケーションを深めることを目的にした読書活動です。

早ね早おき朝ごはん



- 毎日同じぐらいの時刻に起床・就寝するなど、規則的な生活習慣を身につけることが大切です。
- 「おはよう」から始まり「いただきます」「行ってきます」と、一日を気持ちよくスタートさせましょう。

子どもをほめる機会を

- 子どものやろうとする意欲や取り組んでいる過程のがんばりを認め、励まし、ほめていきましょう。
- 「なぜかな?」「どうしてそうなるのかな?」などの声かけが、疑問に思ったことを調べる習慣につながります。



みえの学力向上県民運動ホームページ

子どもたちの学習状況や、家庭学習を習慣化するためのアドバイス、家庭で活用できる資料を紹介する動画を掲載しています。

アクセス
してね!

三重県教育委員会
マスコットキャラクター
「みえびい」



読書すると、どんなイイことがあるの?



子どもは、読書を通じて、新しい世界を知り、感動し、自分なりの考えを持つことができるようになりますと言われています。

読書によってこんなことが期待できます。

- ◎感性が磨かれます
- ◎判断力や表現力を伸ばします
- ◎コミュニケーション能力の基礎を築きます

そして、子どもたちは学ぶ楽しさや知る喜びを感じるでしょう!



お子様の家庭学習・家庭読書の習慣化について、それぞれのご家庭にあった方法でお取組をお願いします。